

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 小細胞肺癌患者における Tarlatamab 療法の有効性に関連するバイオマーカーの検討

研究の目的 小細胞肺癌患者におけるタルラタマブ療法の有効性に関連するバイオマーカーを探索する

小細胞肺癌でタルラタマブ療法は 2025 年より本邦で使用可能となりました。臨床試験で効果、安全性は確認されており、有効性の高い治療ですが、どのような患者さんで有効性が高いかに関するデータは不足している状況です。実地臨床において導入された治療の有効性に関連する因子を検討することを目的として本研究を行います。

研究実施期間： (実施許可日) ～ 2028 年 3 月 31 日

対象となる方： 2025 年 4 月 1 日～2026 年 5 月 31 日までタルラタマブ療法を行なった患者さん

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

2025 年 4 月 1 日～2026 年 5 月 31 日までにタルラタマブ療法を行なった患者さんについて臨床情報を電子カルテより取得します。扱う臨床背景はタルラタマブ開始時の年齢、性別、治療ライン数、合併症、間質性肺炎の有無、Performance Status、喫煙歴、臨床病期、組織型、前治療歴、副作用、CRS(サイトカイン放出症候群)の Grade(程度)、ステロイド投与、トシリズム投与の有無、タルラタマブ開始直前の CRP、LDH、および好中球リンパ球比、腫瘍径、転移臓器数、抗腫瘍効果、治療期間になります。これらの臨床情報で治療効果に与える因子を解析します。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを仮名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータの

みを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	高度救命救急センター 坂本 博昭 0172-33-5111(内線 4776)
-------	--